

（自立支援）協議会ガイドラインと 「個から地域へ」の地域づくりの取組

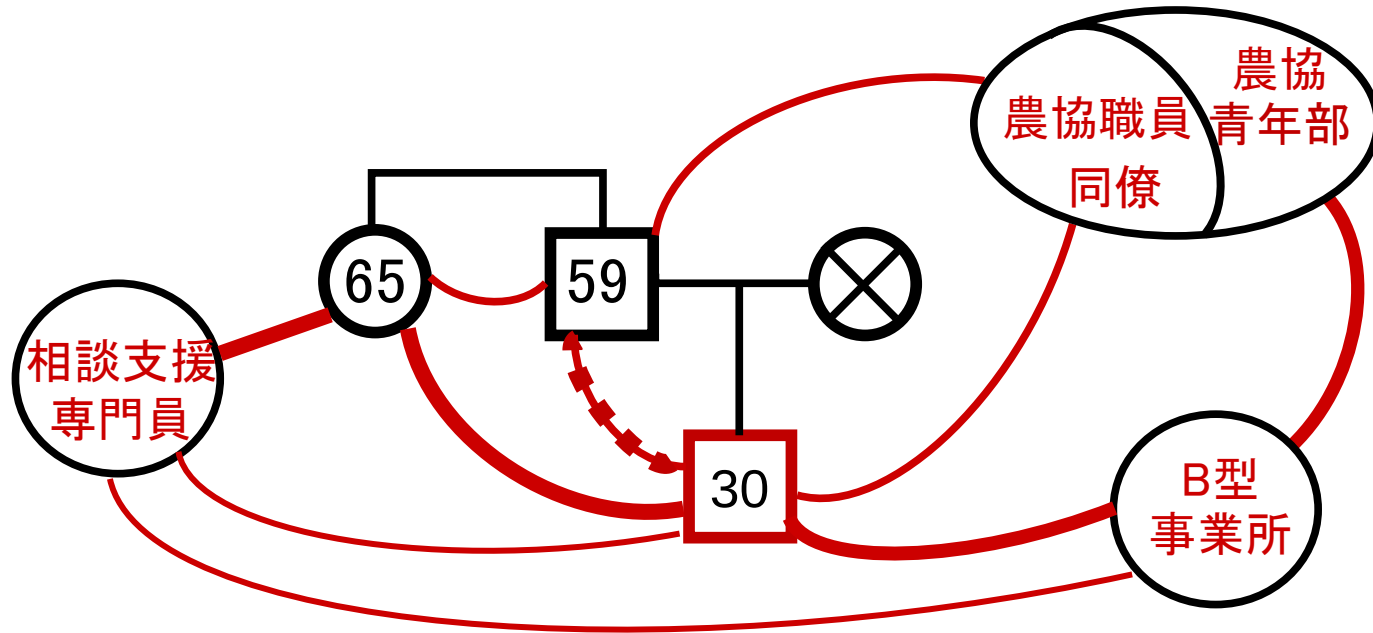
まとめ

島村 聡 氏

（沖縄大学・おきなわ障がい者相談支援ネットワーク）

地域づくりと協議会の関係

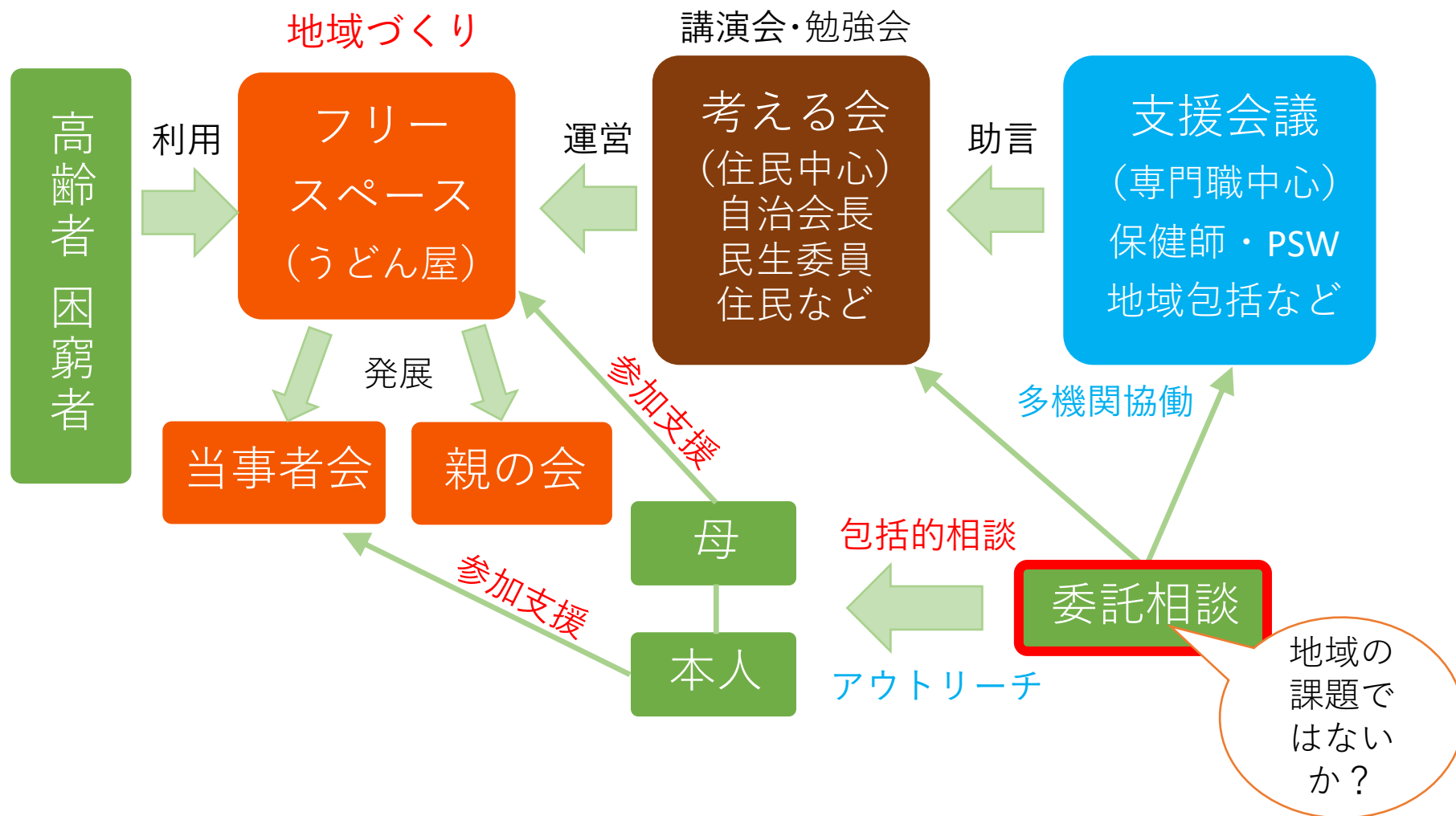
(普段の相談支援から地域づくりは始まっている)



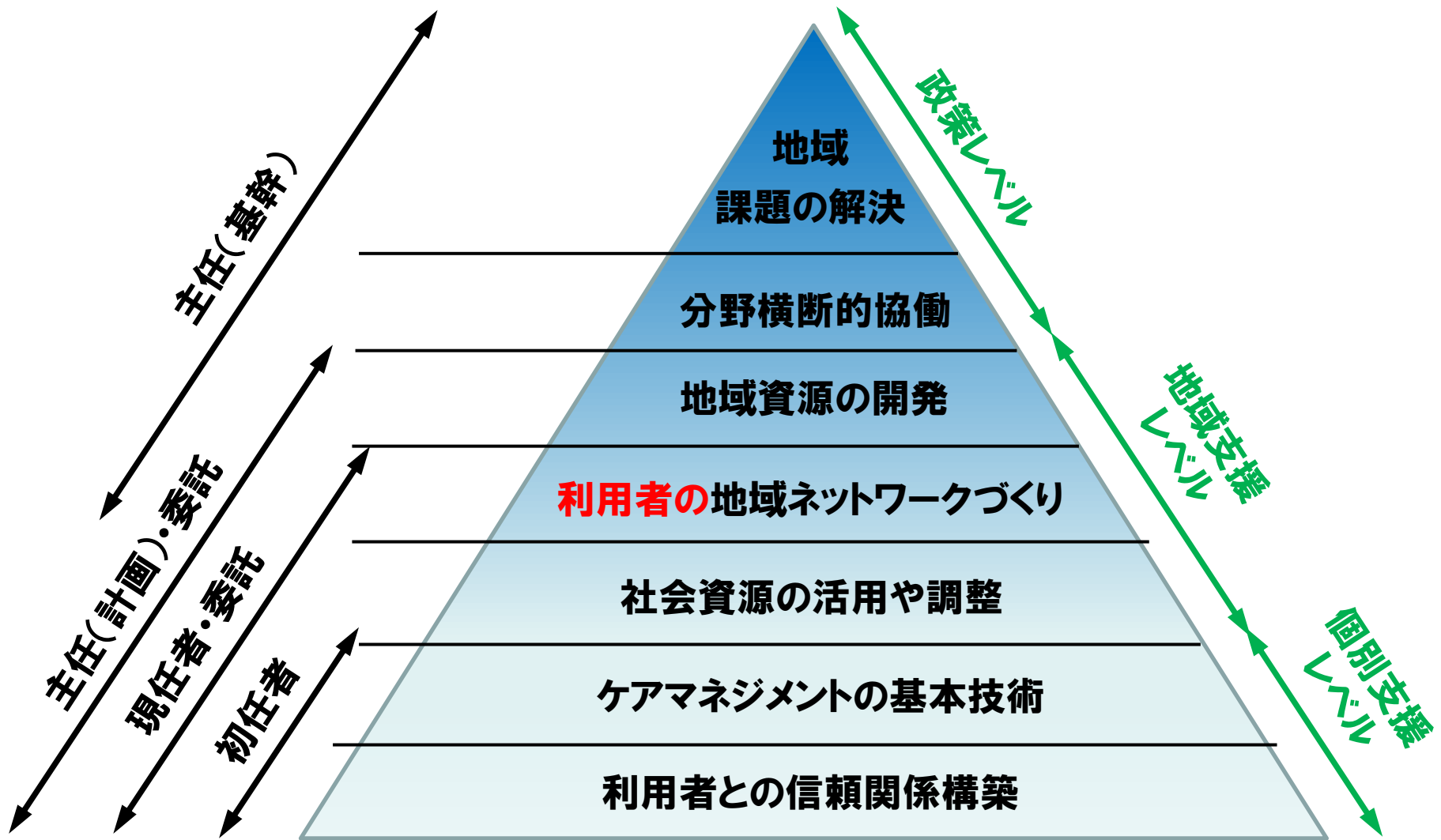
父親から隷属的に扱われている利用者が父の同僚の農協職員の手助けで農作業を志し、農協青年部がかねてから目指していた農福連携の想いとノウハウをB型事業所に伝え、利用者の地域での活躍の場を確保した。

包括的支援体制の例

ひきこもりの女性の再出発を支えた例（仮想事例）

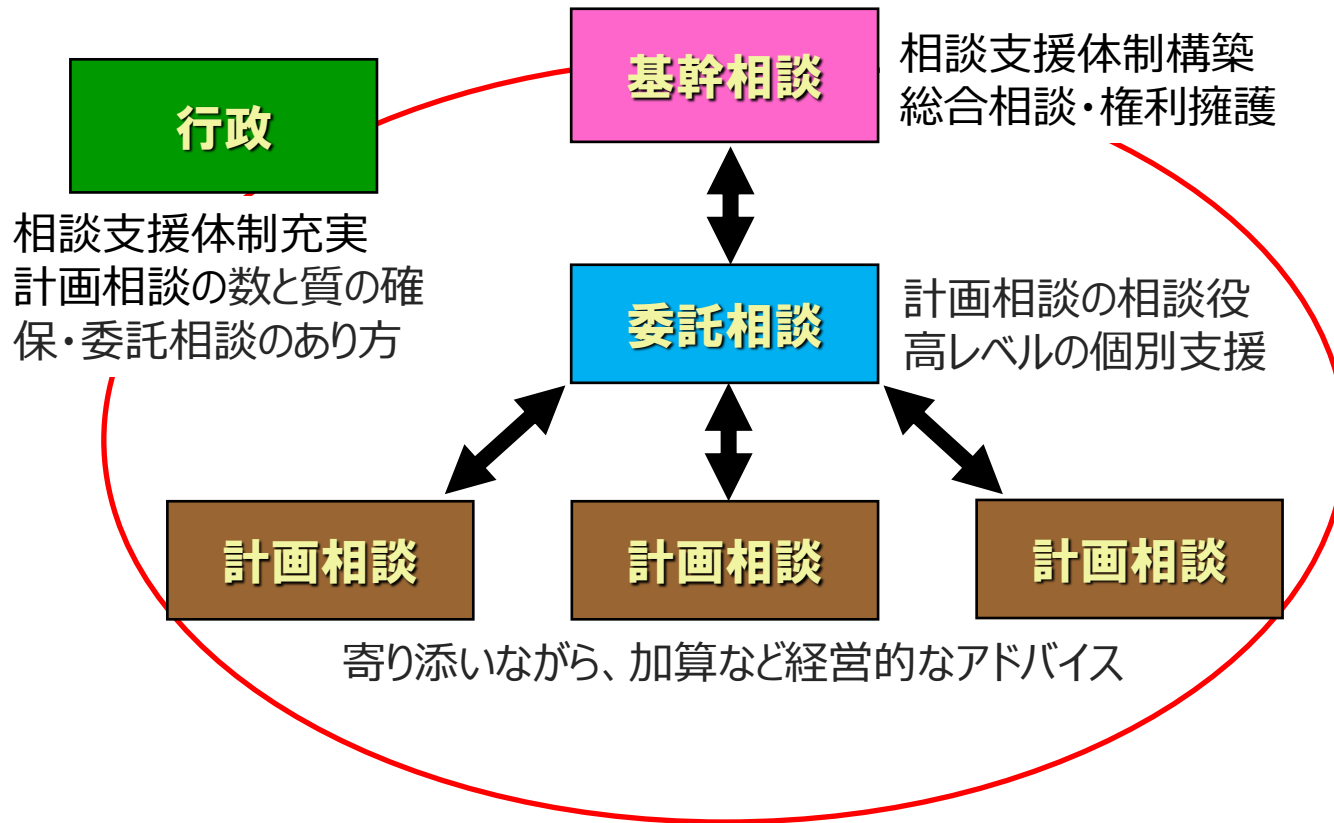


基本的スキルは育っているのか



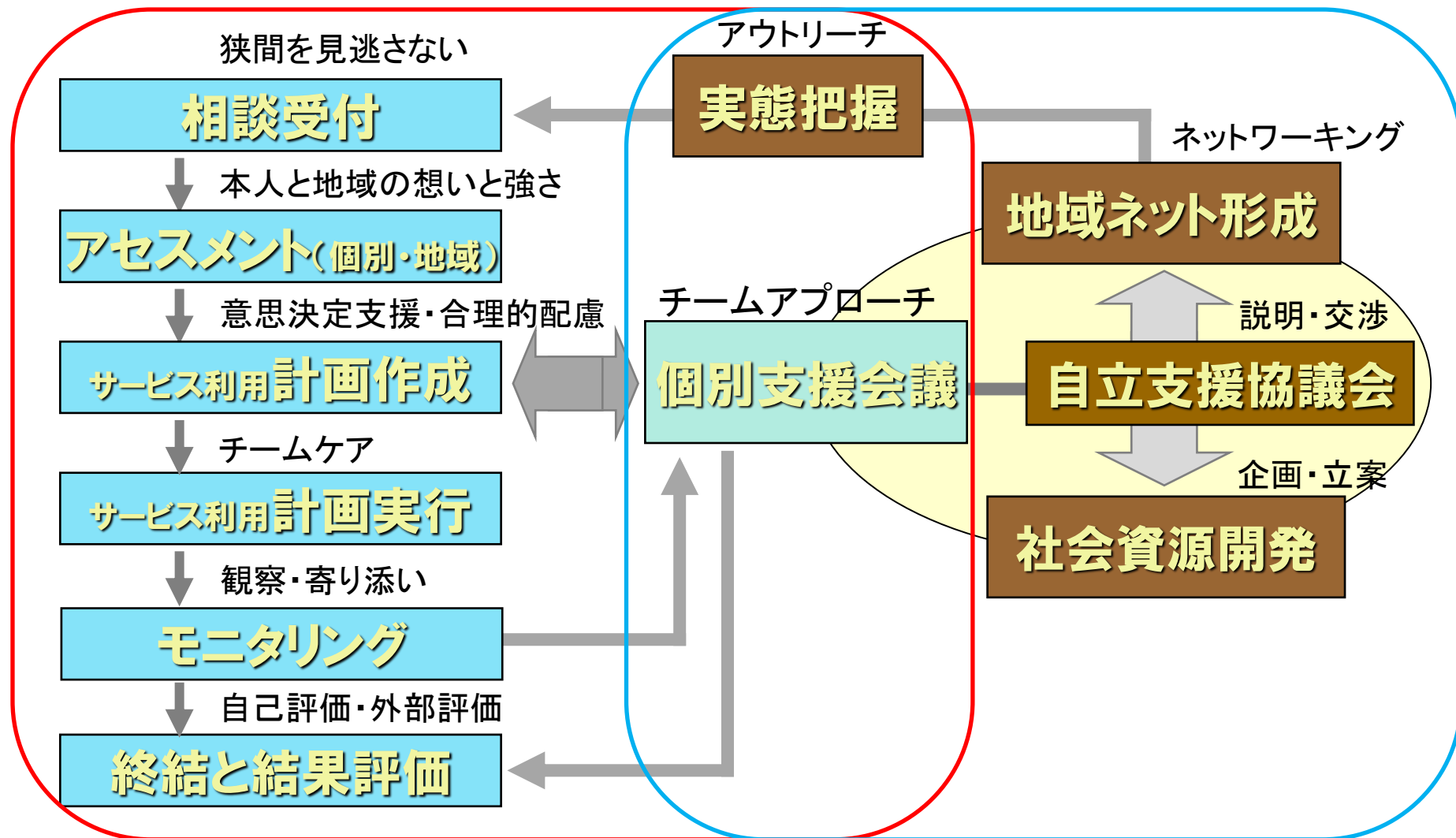
重層的相談支援体制が整っているか

計画相談を育て、委託相談で困難事例に対応し、基幹で体制をつくる

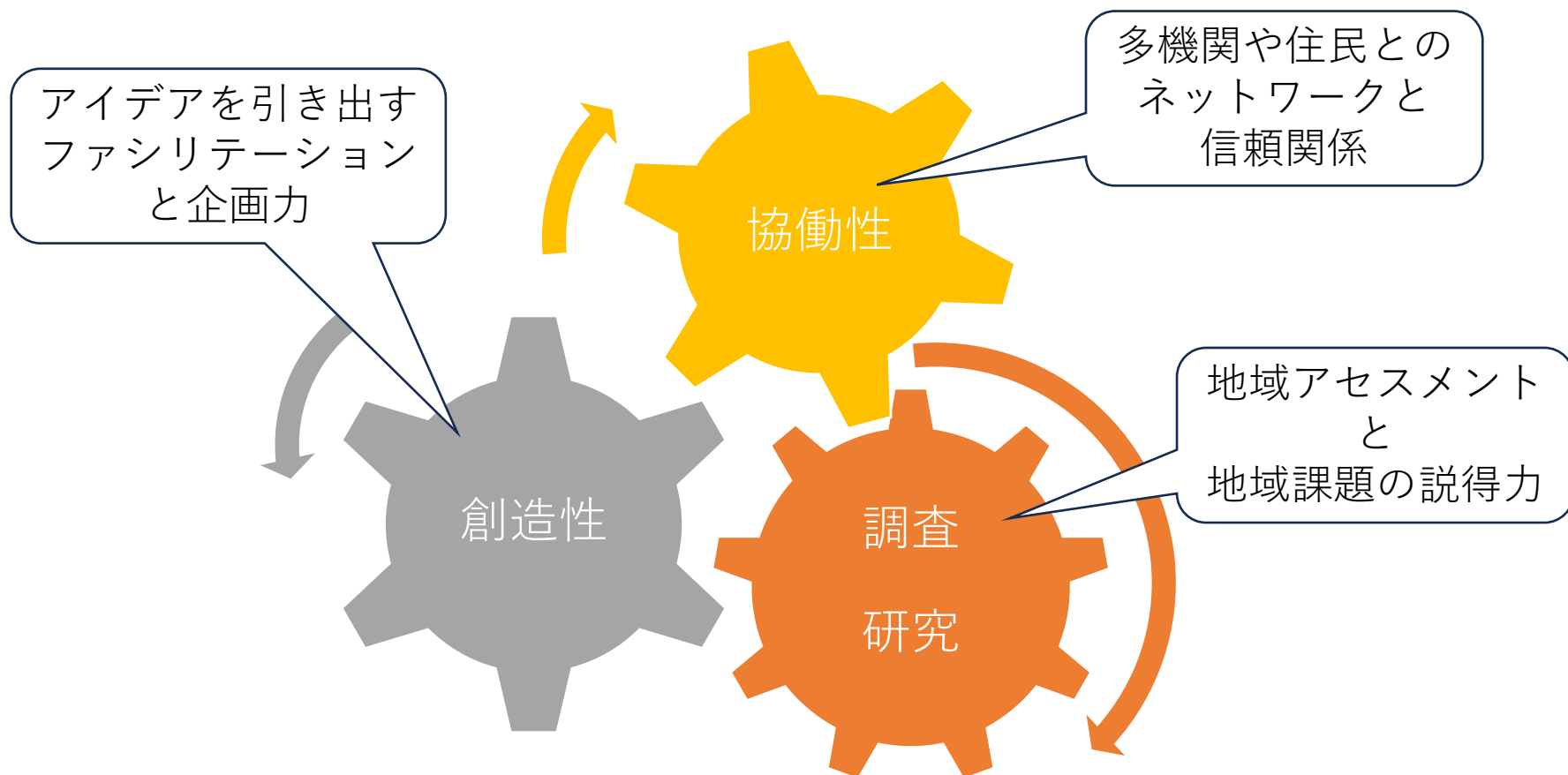


地域づくりと協議会の関係

(普段の地域づくりと大きな仕組みづくり)



機能している協議会の特徴 (コンパクトでも3つが揃えば機能する)



協議会の機能を引き出す (事務局とワーキングチーム)

